

平成 23 年度第 1 回教育研修委員会議事録

開催日時：2011 年 7 月 3 日 神戸国際会議場 4F 「会議室 405」 12：00～13：30

出席者：米和徳(理事)、徳橋泰明(委員長)、竹林庸雄、田中靖久、出沢 明、中村雅也、根尾昌志、小森博達(アドバイザー)

報告事項

なし

審議事項

1) クリニカルフェローシップについて

1. 規程について

主な変更点は①アドバンスコースを廃止、3 カ月以内の場合は、短期クリニカルフェローシップとして研修先の斡旋はするが、修了書は出さない。

②第 4、5 条 申請者は、本学会会員とする。日本整形外科学会専門医である必要はなし。

③第 8 条 施設基準は、評議員 1 名＋本学会認定脊椎脊髄外科指導医が1名以上常勤で在籍していること、手術数大学病院は概ね年間 150 件以上、研修病院は 200 件以上とした。

④第 8 条 手術内容は、特定の部位及び手術法に偏ることがないこととし、(4) については教育委員会にて監視する旨確認された。

⑤第 11 条 施設基準を満たさなくなった場合は、委員会に報告し、対象施設として外す。資格再獲得時の再認定は、次回更新時とする。以上決定した。

2. 施設認定までのスケジュールについて確認した。

3. 認定施設の募集会告 次回理事会に提出し、JSR 第 2 巻 8 号とホームページでの掲載を確認した。

4. 認定施設の審査方法 書類審査を 2011 年 12 月に委員の一部で行い、内容を再確認後に 2012 年 1 月 19 日に第 2 回教育研修委員会にて審査予定

5. フェロー募集会告（募集時期）随時募集にて臨機応変に対応することになった。

6. クリニカルフェローシップ経験者のフォローアップ 該当者に満足度、要望についてのアンケートを行うことを決定した。

2) 専門医制度規定案に対する意見について 理事会の一部で検討中にて今回は保留とした。

3) 教育研修コースについて

・第 9 回教育研修コースの現状の予算について報告し、了承を得た。

・第 10 回教育研修コース 2012 年 4 月 22 日にアクロス福岡にてⅠ～Ⅲコースを行うことが決定した。
モデレーターはⅠコース種市委員、Ⅱコース竹林委員、Ⅲコース出沢委員に決定した。

4) その他・次回委員会は 2012 年 1 月 19 日と決定した。